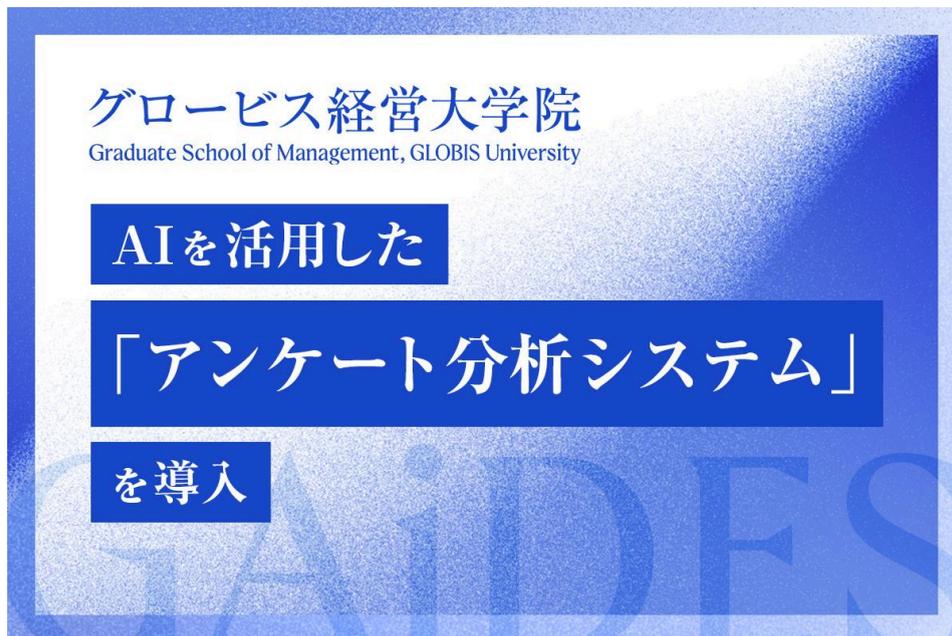


ニュースリリース

## グロービス経営大学院、AIを活用した「アンケート分析システム」を導入！分析時間7割削減、より効果的に学習体験を向上

グロービス経営大学院(本社:東京都千代田区、学長:堀義人)は、AIによる自然言語テキスト解析エンジン「GAIDES」搭載のアンケート分析システムを導入しました。「GAIDES」は、学内のシンクタンク「グロービスAI経営教育研究所(略称 GAI MERi)」が独自に開発した自然言語テキスト解析エンジンです。2023年1月期から本システムを運用し、アンケートの解析時間が70%短縮されるなどの効果がありました。



### ■背景

グロービス経営大学院では、東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・水戸・横浜・オンラインで年4回(4月期・7月期・10月期・1月期)、各期ごとに延べ約40科目・300程度のクラス<sup>\*1</sup>を開講。各クラスの授業は、2週間に1回(3時間)のペースで、全6回(3ヶ月)行われます。2回目の授業終了後に、各科目の学生に対して中間アンケートを実施。アンケートで学生から寄せられた要望やコメントをクラス運営の改善、学習体験向上に活かしており、授業に対する高い学生満足度(5段階評価で平均4.6以上)を支えています。

<sup>\*1</sup> 同一科目において、開催場所や日程の異なる複数クラスを開講している場合は、開講したクラスの延べ数を「クラス数」としてカウント

一方、アンケートの内容から即応が必要な課題を抽出し、速やかに3回目以降の授業に反映、改善につなげるためには、6,000件にもものぼる自由記述アンケートを、教員およびアンケート解析スタッフが、数日という短期間で、細部まで見落としがないよう読み込む必要があり、時間を要する業務となっていました。

### ■アンケート分析システムについて

このシステムは、AIがアンケートの中から授業の改善に役立つ記述を抽出するものです。自由記述回答のうち、重要な箇所をAIがハイライト。さらに、内容に応じてラベル进行分类します。科目や開講期、ラベルなどを指定した上で、回答を一覧表示することが可能です。

GAiMERiが独自に開発した言語モデルシステム(GAiDES:GLOBIS AI Document Evaluation System)を使用し、過去のアンケート自由記述から、対応が必要な課題に該当する記述部分を人間が抽出・分類し、アンケート記述と課題の関係をAIに学習させることで、AIが対応が必要な課題を大量のアンケートから該当部分を抽出・分類できるようにしています(図1)。

【図1】

## アンケート一覧

ID検索

開講期

開催校

プログラム

科目

クラス

講師

Day1開講日

 ~

アンケート記入日

 ~

ラベル  すべて選択

<input type="checkbox"/> カリキュラム関連	<input type="checkbox"/> タイムマネジメント	<input type="checkbox"/> 発言機会	<input type="checkbox"/> コミュニケーション・ファシリテーション
<input checked="" type="checkbox"/> 授業構成	<input type="checkbox"/> コンテンツ	<input type="checkbox"/> 成績・フィードバック	<input type="checkbox"/> シラバス関連
<input type="checkbox"/> 授業外の学習・交流	<input type="checkbox"/> 事務局の対応	<input type="checkbox"/> 技術的・環境的問題	<input type="checkbox"/> 学生システム関連
<input type="checkbox"/> 該当なし			

コメントあり  要対応

選択してください   1 2 3 4 ... 6 >

ID	開講期 / Day1開講日	プログラム名 / 科目 / 拠点	クラス / 講師名	悪い点	アンケート記入日	最終作業日 / 作業者
11111	202407 (2024/07/13)	大学院 (日本語: 基本) (MBA)ビジネスデータサイエンス	東京 A 鈴木 健一 (すずき けんいち)	・グループワークの時間をもう少し増やしてほしい。(他科目と比べると少ないと感じる。ただ、授業の内容が違うので比べられないかもしれませんが...)	2024/07/29 21:57	2024/07/30 15:02 グロービス太郎
11112	202407 (2024/07/20)	大学院 (日本語: 基本) (MBA)ビジネスデータサイエンス	大阪 A 鈴木 健太郎 (すずき けんたろう)	指されていないのに自身の意見を話だし、その話が長い方がいる。挙手して指されてから話すなどクラスのルールの浸透があるとさらにいいと感じます。	2024/08/04 06:23	2024/08/06 16:12 グロービス太郎

アンケート分析システムの管理画面。上部で条件設定を行うと、下部に、条件に該当する回答があったアンケートが一覧で表示され、該当箇所がハイライトされる。上図は授業構成に関する記述部分を抽出した例示。

システム導入によって、毎四半期約6,000件におよぶ中間アンケートの解析時間を70%短縮することに成功しています(2023年11月時点と2024年2月時点の比較)。アンケート解析のスピードアップにより学生の学習体験を支えるバックオフィスの作業が迅速かつ的確に進み、クラス運営の改善が早まることで学生の満足度や学習体験向上が期待されます。

### ■開発者コメント

この中間アンケートの分析に導入開始した「アンケート分析システム」は、グロービス経営大学院の学内シンクタンク「グロービスAI経営教育研究所(略称 GAiMERi)」が開発し、2021年に特許取得した自然言語テキスト解析エンジン「GAiDES(GLOBIS AI Document Evaluation System、略称 ガイデス)」\*2を搭載しています。

\*2 ニュースリリース: <https://globis.co.jp/news/other/4968-2021-12-03/>

今回の導入にあたって、グロービスAI経営教育研究所 所長の鈴木健一は、以下のように話しています。

「GAiMERiはグロービス経営大学院の学内シンクタンクとして、次世代経営教育モデルの研究開発をAIの活用により進めてきました。その成果はすでに具体的な形となっており、記述式問題へのフィードバックシステムであるGAiL(GLOBIS AI Learning)、対話型の学習システムであるGAiChaL-2.0(GLOBIS AI Chat Learning)など、個々の学習者に対して個別化された新しい学習体験をすでにリリースしています。

さらに今回、学習体験を支える重要なバックオフィス業務である学生アンケート解析にもAIを導入しました。GAiDES(GLOBIS AI Document Evaluation System)の利用により、アンケート解析の効率化と質の向上を同時に実現しています。これにより、学生の声を従来以上に迅速かつ正確に把握し、教育プログラムの継続的な改善に活かすことが可能となりました。GAiMERiは、これらの成果を足がかりに、今後も次世代のビジネスリーダーの育成に貢献していきます」

7月29日にリリースした生成AIを活用した復習ツールの提供<sup>\*3</sup>をはじめ、グロービス経営大学院は、学生の学びにも、バックオフィスにも最先端のテクノロジーを活用し、よりよい学習体験を提供しています。

\*3 ニュースリリース:<https://globis.co.jp/news/mba/10354-2024-07-29/>

今後も、GAiMERiの研究を活かし、AIやテクノロジーを使った創造と変革、すなわちテクノベート<sup>\*4</sup>を担う次世代ビジネスリーダーの育成を推進していきます。

\*4 テクノロジーとイノベーションを組み合わせた造語

## ■グロービス経営大学院におけるAI活用

グロービス経営大学院では、GAiMERiの研究を活かし、AIやテクノロジーを使った創造と変革、すなわちテクノベートを担う次世代ビジネスリーダーの育成を推進しています。「テクノベート」を標榜する経営大学院として、2019年から入試の書類選考にAIを試験導入するなど、先進的な取り組みを行ってきました。2021年、AIによる自然言語テキスト解析エンジン「GAiDES(GLOBIS AI Document Evaluation System)」を搭載したレポート採点支援システムに関して、グロービス初となる特許を取得。次いで2022年に新たに特許を取得したAIラーニングシステム「GAiL(GLOBIS AI Learning)」は、AIを使った記述式学習システムで、AIによるフィードバックをもとに学習を進めることを可能とし、動画とAIで学ぶMBA単位「ナノ単科」<sup>\*5</sup>の学習サイクルにおけるAIによる実践演習に活用されています。さらに2023年3月には、ChatGPTを活用した対話型の学習システム「GAiChaL-1.0(GLOBIS AI Chat Learning)」を開発し、世界に先駆けて「ナノ単科」に実装。7月29日にリリースした生成AIを活用した対話型学習システム「GAiChaL-2.0」は、MBAプログラムの科目での復習ツールとして提供を開始しています。

\*5 ナノ単科:<https://info.nano.globis.ac.jp/>

## ◆グロービスAI経営教育研究所(略称 GAiMERi)の概要

2017年2月開設。国内最大のビジネススクールであるグロービス経営大学院、企業の人材育成や組織変革など教育現場から得られる知見と、AIをはじめとするデジタルテクノロジーや認知科学の発展がもたらすイノベーションを統合し、次世代の経営教育モデルの研究開発を推進する研究所。

URL:<https://mba.globis.ac.jp/feature/technovate/gaimeri/>

## ◆グロービス経営大学院

([日本語プログラム](#) | [英語プログラム](#))

グロービス経営大学院は、2006年の開学以来「能力開発」「人的ネットワークの構築」「志の醸成」を教育理念に掲げ、ビジネスの創造や社会の変革に挑戦する高い志を持ったリーダー輩出のために尽力しています。日本語MBAプログラムは、東京・大阪・名古屋・福岡・オンラインの5キャンパスに加え、仙台・水戸・横浜に特設キャンパスを開設。2006年開学当初78名だった入学者数は、2024年4月には日本語MBAプログラムで977名に達しました。在校生・卒業生は合計1万2,000人を超え、日本最大のビジネススクール\*に成長を遂げています。英語MBAプログラムは、パートタイム&オンラインMBAプログラム、フルタイムMBAプログラムを展開し、世界各国から

多様な学生が集まっています。グロービス経営大学院は、今後も創造と変革を担うビジネスリーダーを育成し、テクノバート時代の世界No.1MBAを目指していきます。

\* 参考:文部科学省「令和5年度専門職大学院一覧」

## ◆グロービス (<https://www.globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立以来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業展開を進めてきました。「ヒト」の面では、学校法人としての「グロービス経営大学院」ならびに、株式会社立のスクール「グロービス・エグゼクティブ・スクール」「グロービス・マネジメント・スクール」、企業内研修事業を行うグロービス・コーポレート・エデュケーションとeラーニングやオンラインクラスのほか定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォーム、「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」、「チエ」の面では、出版事業ならびにオウンドメディア「GLOBIS 学び放題×知見録」により、これを推進しています。さらに社会に対する創造と変革を促進するため、一般社団法人G1によるカンファレンス運営、一般財団法人KIBOWによる震災復興支援および社会的インパクト投資を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

・グロービス・エグゼクティブ・スクール

・グロービス・マネジメント・スクール

・企業内研修

・出版／電子出版

・「GLOBIS 学び放題×知見録」／「GLOBIS Insights」

・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS Asia Pacific Pte. Ltd.

GLOBIS Asia Campus Pte. Ltd.

GLOBIS Thailand Co., Ltd.

GLOBIS USA, Inc.

GLOBIS Europe BV

GLOBIS Manila Inc.

その他の活動:

・一般社団法人G1

・一般財団法人KIBOW

・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント

・株式会社LuckyFM茨城放送

## 【本件に関するお問い合わせ先】

グロービス 広報室 担当:土橋涼

E-MAIL: [pr-info@globis.com](mailto:pr-info@globis.com)